

石川県立金沢泉丘高等学校2年生【国内機関長賞】受賞！

27日(木)11時30分に石川県立金沢泉丘高等学校にて賞状授与

国際協力機構(JICA)では、次の世代を担う中学生・高校生を対象に、開発途上国の現状や開発途上国と日本との関係について理解を深め、国際社会の中で日本、そして自分たち一人ひとりがどのように行動すべきかを考えることを目的とした「国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト」を毎年実施しています。

本コンテストは、今年度で中学生の部は24回、高校生の部は58回を数え、中学生の部27,320点、高校生の部28,141点、総数55,461点ものご応募をいただきました。

2019年度の本エッセイコンテストの審査結果が昨年末発表となり、石川県立金沢泉丘高等学校2年生の多田 結月さんが県内の高校生では唯一【国内機関長賞】を受賞されました。

■受賞作品の一部ご紹介

【国内機関長賞】「この夏と、私の決心」石川県 石川県立金沢泉丘高等学校 多田 結月
 縁のないと思っていた「高校生にだって世界は変えられる」という学校のポリシーであったが、この夏のベトナムでの海外研修を通じて考え方ががらりと変わったことについて書かれた作品。

27日(木)11時30分よりJICA北陸の菊地和彦所長が石川県立金沢泉丘高等学校を訪問し、受賞者に賞状と副賞の民芸品等を授与します。

本コンテストは来年度も実施を予定しており、石川県内の多くの中学生、高校生からの参加を期待しております。

この機会に石川県内の多くの方々に多田 結月さんの受賞について認知いただきたく、27日当日の貴メディアによる取材・報道につきまして、よろしくお願い致します。

【本件に関する問い合わせ先】

●エッセイコンテストについて

(独)国際協力機構北陸センター(JICA北陸)

甲斐 翔子

TEL 076-233-5931

E-mail: Kai.Shoko@jica.go.jp

●当日の取材先

日時: 2020年2月27日11時30分より

場所: 石川県立金沢泉丘高等学校
 校長室